

私も知りたい！

エネルギーの

いろは

疑問が晴れると、気持ちいい。知識が増えると、心地いい。  
あなたが感じるエネルギーの「?」、わかりやすくお答えします。

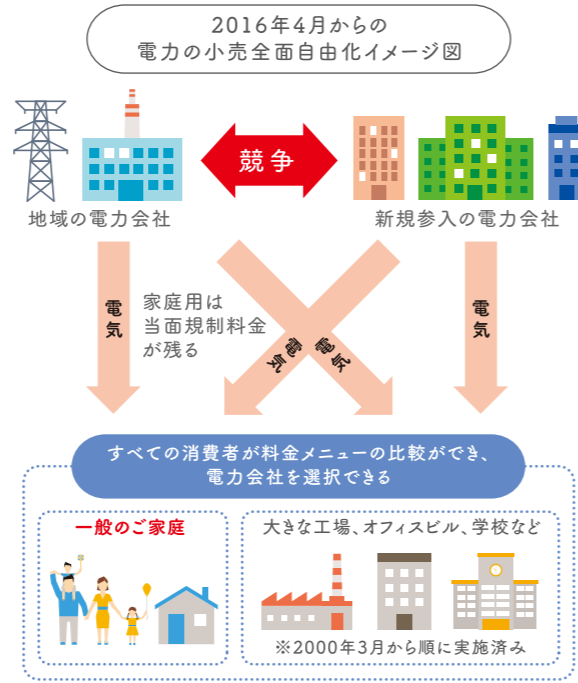


## 最近よく耳にする「電力の自由化」って何？

### ? 何が変わるの？

来年(2016年)4月から、電気を使うすべての人が、どの電力会社からどんな電気を買うのか、選べるようになります。これは、国が進めている“電力システム改革”のひとつ、“電力の小売全面自由化”というものです。

これまでは、大きな工場やオフィスビル、学校、病院、スーパーマーケットといったところが自由に電力会社を選べましたが、来年4月からは一般のご家庭など電気を使う人みんなが電力会社を選ぶことができるようになります(右図参照)。なお、これまで電気を作る・送る・販売することを地域の電力会社がすべて行っていました。しかし今後は“送る”機能を果たす送電線などを誰もがより公平に使えるように、別会社とすることなど、2020年に向けて検討が進められています。



### ! これからも、北陸電力の電気をお使いいただくために。

北陸電力グループは、「こたえていく。かなえていく。北陸電力」のメッセージのもと、これからも日本一安い電気を安全・安定的に北陸地域の皆さまへお届けしていきます。

さらに、全国トップの水力発電比率に加え、風力・太陽光・バイオマスなどの環境にやさしい再生可能エネルギーの導入にも積極的に取り組んでいます。

また、お客さまのニーズに、よりお応えするため、今年4月から会員サービスを導入いたしました。電気料金やご使用量をパソコンやスマホで確認でき、過去のご使用量との比較ができる「電気料金・使用量照会サービス\* (今年8月に開始)」をはじめ、皆さまのお役に立てるよう、今後ともサービス充実に努めてまいります。

\*「電気料金・使用量照会サービス」  
▶詳しくは9ページの「インフォメーション」をご覧ください。

### ? 伊藤敏憲さんにも聞いてみましょう。

## エコライフを実現するために工夫しませんか。

アナリスト  
伊藤敏憲さん  
(いとう・としのり)

(株)伊藤リサーチ・アンド・アドバイザー代表取締役兼アナリスト。(株)大和総研で産業・企業調査、上場企業調査の総括などを担当後、HSBC証券、UBS証券でエネルギー業界等の調査を担当。2012年1月に起業。内閣府、経済産業省などの審議会・研究会等の委員を多数歴任。



電力の小売全面自由化が始まると、新たに参入した新電力を含む電力会社間で競争がより一層働くようになり、消費者が自由に電力会社を選べるようになりますので、料金が下がりサービスも向上すると期待されています。一般的には、より安い電力会社を選びたいという人が多くなると思われますが、本当に電気料金は安くなるのでしょうか？ デメリットやリスクはないのでしょうか？

確かに、予想される通信やガスなどとのセット割引や、電力会社が出す多様な料金メニューなどから、使用条件によりマッチしたメニューを選択することで料金を下げられるケースは出てくるでしょう。

ただ、電気事業全体のコストが下がらなければ、すべての消費者の平均料金は下がりにくいです。また、メリットがすべて消費者に還元されるとは限りません。電力会社の経営も自由化されるからです。電気料金は消費者によって下がる場合もあれば、上がる場合もあります。それはそれぞれの電力会社の経営判断によることになります。

それより大事なのは、経済活動や暮らしに必要な不可欠な電気を作り届ける電気事業は失敗が許されない極めて

公共性の高い事業だということです。電気は、大量に貯めることができませんので、常に使用量に合わせて電気を作らなくてはなりません。その際、安全性、安定供給、経済性、環境保全の4つを同時にバランスよく達成する必要があります。今回の電力システム改革によって、これまで高い水準で達成されてきたこれらの課題に支障が生じては元も子もありません。

ところで、我が家は約13年前に建てたオール電化住宅ですが、完成後に空調効率を高めるため内窓を追加し、エアコンや冷蔵庫を効率の良い製品に買い替え、妻が率先して省エネに取り組んでくれています。そのおかげで、エネルギーコストは、北陸より電気料金が割高な東京で、年間を通じて月額1万円前後に収まっています。

実は、我が家の実例をもとに提案した制度が「住宅エコポイント」です。また、電気製品の効率や機能は年々向上していますので、大切に使い続けることが、逆に「もったいない」になっていることもあります。

地球環境にも財布にも優しく、かつ快適なエコライフを実現するために工夫してみませんか。

### 皆様の声 読者の皆さまからいただいたご意見をご紹介します。

前号の「エネルギーのいろは」を読んで>>>>>

北陸電力の電気料金が日本一安いと知って、少しホッとした気持ちですが、節約を忘れずに使いたいと思います。(50代/女性)

北陸は水資源に恵まれていて、水力発電が25%を占めているから安価な電気料金なのだということが分かりました。(40代/男性)

原子力が止まっている分、代わりに石炭が65%なのも気になる。海外に頼るのも、二酸化炭素が増えるのも不安だし…考えものです。(60代/女性)